



関係各位

## オランダ経済使節団来日記念セミナー

## 「酪農・馬鈴薯セクターのコスト削減と効率化－日蘭協力の可能性を模索して」

## および個別商談会のご案内

平素より格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

まず初めに、このたびの台風 21 号および北海道胆振東部地震による被災者の皆さまに、謹んでお見舞い申し上げますとともに、被災された地域の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

きたる 2018 年 10 月 15 日～18 日、オランダ経済使節団(酪農・馬鈴薯セクター)が北海道を訪問いたします。本経済使節団は、酪農・馬鈴薯セクターの先端化や生産性向上につながる技術・知識・製品を持つオランダ企業・団体 8 社により構成され、オランダの最先端技術を道内生産者・企業等にご紹介し、北海道の酪農・馬鈴薯セクターの発展に貢献することを目的としております。

この機会に、オランダ王国大使館は、10 月 17 日(水)札幌にて、下記のとおりセミナーおよび個別商談会を開催いたします。セミナーでは、日蘭双方から講師を招き、酪農・馬鈴薯セクターのコスト削減、効率化、収益向上のための解決策や取り組みをご紹介いただきます。セミナーと並行して、同会場、別室にて、オランダ企業との個別商談会を開催します。セミナー・商談会に続き、別会場にて立食懇親会も開催いたします。ご多忙の折のご案内となり恐縮ではございますが、ご関心がありましたら、是非ともご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

— 記 —

## ■開催日時・場所

セミナー「酪農・馬鈴薯セクターのコスト削減と効率化－日蘭協力の可能性を模索して」	
日時	2018 年 10 月 17 日(水)14:30～17:30
場所	TKP 札幌カンファレンスセンター6 階「カンファレンスルーム 6A」 (札幌市中央区北 3 条西 3 丁目 1-6 札幌小暮ビル 6F 別紙地図参照)
主催	オランダ王国大使館
後援	北海道、フードバレーとかち推進協議会、ホクレン、北海道大学、北海道銀行、 北海道農業法人協会、北海道商工会議所連合会、農林中央金庫(調整中) ※順不同・敬称略
対象	酪農・馬鈴薯セクターの生産者、企業、大学・研究機関、その他関係者
参加費	無料
使用言語	英語・日本語(日英同時通訳つき)

個別商談会(事前アポイント制、1 面談 30 分)	
日時	2018 年 10 月 17 日(水)14:30～17:30
場所	TKP 札幌カンファレンスセンター6 階「カンファレンスルーム 6B」 (札幌市中央区北 3 条西 3 丁目 1-6 札幌小暮ビル 6F 別紙地図参照)
主催	オランダ王国大使館
後援	北海道、フードバレーとかち推進協議会、ホクレン、北海道大学、北海道銀行、 北海道農業法人協会、北海道商工会議所連合会、農林中央金庫(調整中) ※順不同・敬称略
対象	オランダ企業が提供する知識・技術の導入に関心のある酪農・馬鈴薯セクターの生産者、企業、大学・研究機関等、ワーヘニンゲン大学が希望する知識・技術交流に関する知識・技術を有する企業、大学・研究機関等
参加費	無料
使用言語	英語(必要な場合、日英逐次通訳をご用意します)

立食懇親会	
日時	2018年10月17日(水)18:00~20:00
場所	ANAクラウンプラザホテル札幌 24階「白楊」 (札幌市中央区北3条西1丁目2-9 別紙地図参照)
主催	オランダ王国大使館
対象	上記セミナーまたは個別商談会への参加者
参加費	無料

- 締切期限      **2018年10月1日(月)**
  
- 登録方法      添付の登録用紙にご記入のうえ、下記事務局までご返送ください。
  
- 事務局        オランダ王国大使館 農務部(担当: 齊藤、波多腰、松本)  
Tel: 03-5776-5490  
E-mail: tok-lnv@minbuza.nl
  
- 注意事項     ※ セミナーの詳細については次頁をご覧ください。
  
- ※ 個別商談会に参加するオランダ企業の詳細については、4頁以降をご参照ください。  
                  オランダ企業との面談には、事前のアポが必要です。登録用紙にご希望の面談相手をご記入ください。
  
- ※ セミナー・懇親会へのご参加希望多数の場合、会場の都合によりご参加いただけない場合があります。
  
- ※ 個別商談会にお申込みいただいた場合でも、オランダ企業が商談を希望しない場合、ご参加をお断りすることがあります。その場合には、オランダ企業の連絡先をご紹介します。あらかじめご了承ください。
  
- ※ 各イベントへの参加の可否、個別商談会スケジュールは10月10日(水)をめぐりにお知らせいたします。



## オランダ経済使節団来日記念セミナー

### 「酪農・馬鈴薯セクターのコスト削減と効率化－日蘭協力の可能性を模索して」

- 日 時 ● 2018年10月17日(水)14:30～17:30  
18:00より、ANAクラウンプラザホテル札幌 24階「白楊」にて立食懇親会を開催します
- 場 所 ● TKP 札幌カンファレンスセンター6階「カンファレンスルーム 6A」
- 使用言語 ● 日本語・英語(同時通訳つき)
- 参加費 ● 無料
- 主 催 ● オランダ王国大使館
- 後 援 ● 北海道、フードバレーとかち推進協議会、ホクレン、北海道大学、北海道銀行、  
北海道農業法人協会、北海道商工会議所連合会、農林中央金庫(調整中) ※順不同・敬称略

---

#### モデレーター

- オランダ王国大使館農務参事官エバート ヤン・クライエンブリック
- 

#### プログラム (予定、敬称略)

- 14:00 開場および受付
- 14:30 モデレーターより歓迎の挨拶  
オランダ王国大使館 農務参事官 エバート ヤン・クライエンブリック
- 14:35 開会の挨拶  
農業・自然・食品品質省 特使 フレデリック・フォッセナー
- 14:45 来賓の挨拶(未定)
- 14:55 講演  
ワーヘニンゲン大学研究センター  
シニアリサーチチャー／ビジネスディベロッパー リック・ファンデゼツデ
- 15:10 講演  
北海道大学大学院農学研究院基盤研究部門畜産科学分野畜牧体系学研究室  
教授 上田宏一郎
- 15:25 講演  
レリー・インターナショナル社 カスタマーケア・マーケティング事業部門  
地域コーディネーター ジョアンナ・アーツ
- 15:40 講演  
株式会社北海道銀行 営業推進部アグリビジネス推進室 室長 櫻田 勝也
- 15:55 講演  
キレンコ社 エリアセールスマネジャー モーリス・ララウ
- 16:10 質疑応答
- 16:50 モデレーターによる総括
- 17:00 セミナー終了、名刺交換
- 17:30 立食懇親会会場へ移動 (会場:ANAクラウンプラザホテル札幌 24階「白楊」)

プログラム、講師は予告なく変更になる場合があります。予めご了承ください。

## ■個別商談会 オランダ側参加企業のご紹介

### オランダ側参加企業一覧(アルファベット順)

1.	シー・アール・ヴィー社	乳牛の改良繁殖、遺伝資源(精液・受精卵)
2.	デイコム社	ファームインテリジェンス(気象予報・栽培履歴・病害予察)
3.	デウルフ社	ベッドフォーマー、移植機、ハーベスター、貯蔵機、選別機等
4.	ジェイ・オー・ゼット社	スラリー(ふん尿)処理システム、餌よせロボット等
5.	キレンコ社	ジャガイモ加工設備全般のエンジニアリング
6.	レリー・インターナショナル社	搾乳ロボット、餌よせロボット等
7.	モーイ・アグロ社	畑作物の貯蔵(換気)技術、業務用環境制御システム
8.	ワーヘニンゲン大学研究センター	ジャガイモの検査の自動化技術

#### 1. シー・アール・ヴィー社 CRV

シー・アール・ヴィー社は、世界中に乳牛と肉牛の最高の遺伝資源を提供する牛の改良を専門とする企業です。当社は、健康で、農家の注意を必要とせず、生涯にわたり非常に効率よく生産し、高成分の牛乳を最大量生産する牛を改良繁殖することに焦点を置いています。

シー・アール・ヴィー社は、さまざまな状況のあらゆる農家のための解決策を持っています。当社はオランダ、ドイツ、チェコ共和国、米国、ブラジル、ニュージーランド、オーストラリアで改良繁殖プログラムを実施しており、すべての気候とあらゆる規模の農場で異なる品種を改良繁殖しています。

シー・アール・ヴィー社は、乳牛の改良繁殖分野における知的マーケットリーダーであり、膨大な量の高品質データの収集に基づき、改良繁殖のための新技術を開発しています。当社は、農家が容易な方法で収益をあげられるよう支援を提供する優良なパートナーです。

**日本市場のニーズを理解するため、酪農家、乳牛の改良繁殖団体、乳牛の遺伝資源(精液、受精卵)の輸入業者との面会を希望しています。**

公式ウェブサイト(英語) <https://www.crv4all-international.com>

#### 2. デイコム社 Dacom

デイコム社は、ファームインテリジェンスシステム(気象予報・栽培履歴・病害予察)を提供するオランダ企業です。ファームインテリジェンスシステムとは、世界の農業生産者のためのリーディング IT システムで、圃場に設置したウェザーステーションおよび土壌センサーからのリアルタイムデータと栽培履歴に基づいて、作物の病害管理アドバイスや灌漑管理アドバイスなどの情報サービスをご提供します。

世界で初めてジャガイモ疫病の発生予察情報の提供を商業化した企業として世界的に有名です。デイコム社の予察モデルは圃場に立てたウェザーステーションによってリアルタイムで測定した温度や湿度などの気象データと、毎時間リニューアルされる天気予報に基づいて、疫病発生の危険度を一筆一筆の圃場ごとに計算予測して、生産者が的確な病害防除ができるように情報提供します。

また、ファームインテリジェンスシステムは様々な農業経営情報の相乗りが可能な農業情報オープンプラットフォームとしての機能強化を進めており、例えば肥料販売業者が生産者からの発注に基づき出荷した時点で、このシステムに資材購入情報が自動入力されて、生産者の在庫管理の手間の軽減をサポートいたします。資材の在庫管理・作物の在庫管理・原価管理もこのシステムだけで実施可能であり、シーズン終了後にはワールド 0 ギャップの認証に必要な書類の 6 割が自動出力できます。

世界でもトップレベルの IT 技術「ファームインテリジェンスシステム」の導入に興味のある畑作物の生産者・企業・団体との面会を希望しています。

公式ウェブサイト(日本語) <https://dacom.farm>

### 3. デウルフ社 *Dewulf*

デウルフ社は、オランダの農業機械メーカーです。ジャガイモなどの根菜作物栽培のための完全プログラムを提供する企業として定評があります。ベルギー、オランダとルーマニアに事業拠点を置き、農地整地、植付けから洗浄、収穫、貯蔵、選別に至る、ジャガイモや根菜全般の生産・サプライチェーンに不可欠な農機の開発・製造メーカーとして、業界を牽引しています。主な取扱商品は、ベッドフォーマー、ジャガイモ用移植機、ハーベスター(ジャガイモ・ニンジン)、貯蔵機、選別機です。

今年創業 70 有余年を迎えるデウルフ社は同族経営企業で、いまや、従業員数 290 名を擁するに至ります。現在、Dewulf と Miedema の二つのブランド名で展開される商品は、半世紀以上のノウハウと実績を結集し、開発・製造されたものです。当社の製品は、着実で信頼性が高く経済的な農作業を実現し、お客様に高く評価いただいております。

**道内にある JA グループの正組合員との面会を希望しています。また、日本国内に販売代理店を探しているため、代理店候補企業との面会も希望しています。**

公式ウェブサイト(英語) <http://www.dewulfgroup.com>

### 4. ジェイ・オー・ゼット社 *JOZ*

ジェイ・オー・ゼット社は、オランダに拠点を置き、世界的に活動する同族経営の企業です。当社は、スラリー(ふん尿)処理システムの創始者であり、スラリー処理システムに特化しています。当社は 60 年以上前に回転チェーンシステムの発明とともに創業しました。当社はロボットによるスラリークリーニング装置を発明した最初の会社であり、近年には、餌よせロボットを開発しました。牛舎用の革新的製品は、販売業者や農家の作業負担を軽減します。当社の「コーチ・アンド・ケア」プログラムは、世界中で適用され、農場で高い有効性と効率性をもたらす、信頼性の高いスマートなソリューションに貢献しています。

ミッション: 当社では、農家と動物の両方に中心的な焦点を当てています。牛舎のための当社のソリューションとサービスは、動物の自然環境を維持し、農家の効率を向上させます。

ビジョン: 当社はすべての牛舎に対して高品質の技術製品を開発し、供給しています。当社は、移動式牛舎ロボットと機械製品により、市場の主要サプライヤー上位 3 位に属したいと考えています。当社は牛舎を知り尽くしており、常に革新しています。当社のスマートなソリューションは、世界中で適用可能であり、すべての人や物との通信が可能であるため、農家の作業はロボットに引き継がれます。

**酪農技術の知識普及センターや酪農家との面会を希望しています。**

公式ウェブサイト(英語) <https://www.joz.nl/en>

### 5. キレンコ社 *Kiremko*

キレンコ社は 1965 年に創業されたジャガイモの加工全般に特化したオランダのエンジニアリング会社です。フルラインの導入や工場設備の向上、増産計画にあたり、設計から製造、設置までを一括して請け負います。設備単体の導入にも対応可能です。

原料となるジャガイモの受入れシステムに始まり、フレンチフライ、ポテトフレーク、生及び、調理済みジャガイモ、ポテトチップス等のあらゆる最終製品に対応する、包装ラインに至るまでの信頼できるフルターンキーラインを提供します。その業務内容は、プロジェクト管理、初期設計、本設計、ユーティリティー仕様やプロセスにおけるサポート等から成ります。当社の技術は画期的でありながら確固たるもので、常にお客様の要求にきめ細かく対応可能です。



現在、英国、ロシア、インドと中国に現地事務所を構え、又各地の代理店とともにグローバル業務を展開しております。ビジネスパートナーとの強い結びつきを大切にしています。創業以来、特別な設備や部品のサプライヤーとの関係を構築し、お客様に最善かつ最先端技術をお届けします。Idaho Steel Products 社, Reyco Systems 社, Tolsma-Grisnich 社をはじめ、大勢のパートナー企業とともに技術力を集積し、ジャガイモ加工業界からのあらゆるニーズにお応えしています。

**ジャガイモやその他の根菜の加工ビジネスに携わる企業・団体との面会を希望しています。**

公式ウェブサイト(英語) [https://www.kiremko.com/en\\_US](https://www.kiremko.com/en_US)

#### 6. レリー・インターナショナル社 *Lely International*

レリー社は 1948 年に創業された同族経営の農企業です。オランダで発祥しましたが、現在は世界 40 カ国以上で国際的に事業を行っています。私たちは進歩と改善の力を強く信じており、それは当社の DNA に刻み込まれています。当社は創業以来、農家の生活を楽にし、ビジネスをより成功させ、農業の未来を明るくするための新たなアイデアを生み出してきました。革新的なソリューションときめ細かいサービスで農場主の生活を楽にすることこそ、当社が日々努力していることです。明るい農業はご自身の選択次第です。

当社の牛舎向けソリューションは、すべて自由な牛の往来を中心に構成されています。より自由になるのは牛だけではありません。酪農家も、作業負荷を減らし、より効率的に作業することで、日々の活動に柔軟性を持たせることができます。管理システムは、搾乳や給餌など複数のビジネスプロセスを関連付けます。その結果、動物に関するリアルタイムの情報が得られ、迅速かつ効率的な意思決定が容易に行えます。

**酪農家やその関係者との面会を希望しています。**

公式ウェブサイト(日本語) <https://www.lely.com/jp>

#### 7. モーイ・アグロ社 *Mooi Agro*

モーイ・アグロ社は、ジャガイモなど畑作物の貯蔵技術において、とりわけ換気分野でのソリューションに特化したオランダ企業です。これまでに数々のイノベーションを生み出しながら、世界中で業務を展開しています。農業分野での 30 有余年の実績に裏打ちされた、自社開発研究力およびハードウェアとソフトウェアのいずれにおいても強力な開発サポート力を武器に、最先端技術、そして、技術的解決策を良心的な価格でお客様に提供し、さらに業務用環境制御システムや貯蔵におけるソリューションを提案します。

個々のプロジェクトに対して、幅広い知識と、深い洞察を駆使し、真摯に対応し、お客様の要望に即応した商品・ソリューションを提供します。業務用環境制御システムと貯蔵技術ソリューションのサプライヤーとして完全なサポート体制をもってお客様に安心をお届けします。

モーイ・アグロ社はオランダのホットラッコグループに所属しており、同グループには 300 名近い様々な分野の専門家が所属していて、ソフトウェアの開発や基板・操作盤の製作、家畜舎や温室、産業施設等の環境制御といった分野で活躍しています。このようなグループ内の技術集積と協力体制は世界五大陸のお客様に質の高いサービスを提供するうえで大きな強みとなっています。

**ジャガイモなど畑作物の最新貯蔵技術の導入にご興味のある生産者・企業・団体との面会を希望しています。**

公式ウェブサイト(英語) <https://www.mooij-agro.com/en>

## 8. ワーヘニンゲン大学研究センター *Wageningen University and Research (WUR)*

ワーヘニンゲン大学研究センターは、産業界パートナーとともに、植物、果物、野菜の検査の自動化へのハイテク機器・アプリケーション導入を目的とする活動において、優れた実績を有しています。

最近では、オランダの機械メーカー複数社とともに、ジャガイモ植物の圃場検査およびジャガイモ塊茎の収穫後検査のための専用の検査モジュールを開発しました。これらの検査モジュールは、さまざまなセンサーや特注のコンピュータビジョンソフトウェアを駆使し、人間の検査官が現在どのように製品群を格付けしているかを模倣します。

その目的は、収穫後の品質を、例えば Akkerweb などの既製の精密農業用アプリケーションを用いて、収穫前の圃場条件や収量安定性分析に関連付け、品質の変遷を理解することです。新規の貯蔵・品質改善技術を含む、ハイテク収穫機・収穫後検査機械は、本プロジェクトの範囲に関連しています。

**ジャガイモの検査の自動化に関する知識・技術交流にご興味のある、下記の知識・技術を有する企業・団体との面会を希望しています。**

- ・ 栽培技術や収穫手法の自動化(ドローン、収穫機による検査、地理情報 システム)
- ・ ジャガイモの品質検査における日本人品質検査官のモデリング及びハイテク機器(センサー、専用ソフトウェア)への転換
- ・ 収穫後段階における試料採取やフェノタイピング(表現型解析)のための、ジャガイモ塊茎の内部・外部品質の高品質・大容量スクリーニング

公式ウェブサイト(英語) <https://www.wur.nl/en.htm>

別紙 会場地図

2018年10月17日(水)

オランダ経済使節団来日記念セミナー

「酪農・馬鈴薯セクターのコスト削減と効率化ー日蘭協力の可能性を模索して」および個別商談会

会場名: TKP 札幌カンファレンスセンター

セミナー: 6階「カンファレンスルーム 6A」

個別商談会: 6階「カンファレンスルーム 6B」

所在地: 〒060-0003 札幌市中央区北3条西3丁目1-6 札幌小暮ビル 6F 電話:011-251-6202

- 【TKP 札幌駅カンファレンスセンター】とは別の会場ですのでご注意ください。
- 札幌市営南北線 さっぽろ駅 9番出口 徒歩4分
- JR 函館本線 札幌駅 南口 徒歩5分
- 詳細は、[TKP 札幌カンファレンスセンターHP](#) をご参照ください。





2018年10月17日(水)  
オランダ経済使節団来日記念立食懇親会

会場名: ANA クラウンプラザホテル札幌 24階「白楊」

所在地: 〒060-0003 北海道札幌市中央区北3条西1丁目2番地9 電話: 011-221-4411

- JR札幌駅からのご案内: JR「札幌駅」下車→東改札口を右へ出て札幌駅南口より徒歩7分
- 新千歳空港からお越しの場合: JR千歳線「新千歳空港駅」より「快速エアポート」→「札幌駅」へ(37分)
- 詳細は、[ANA クラウンプラザホテル HP](#) をご参照ください。

